

○風景

○北電記念館展望台からの眺望

9月より渇水状態となり、有峰湖の減水状態が進行しています。9月26日北電記念館展望台より有峰湖と宝来島を展望、撮影しました。



北電記念館展望台から有峰湖を望む（9/26撮影）

○ニホンザル

9月26日は正午過ぎから、9月27日は早朝から、猪根平自由広場にニホンザルの群れがやってきました。自由広場も2度目の草刈りが終了した直後だったせいか、点在して残っているシロツメクサやアカツメクサの葉を移動しながら捕食していました。宿舎付近では、ハギの実やアキグミの実を捕食する個体、刈り終わった枯草を起し、昆虫類を探し、捕食する個体、毛繕いする個体と様々です。ニホンザルの季節に応じた生態、行動、食物への順応性・適応性には目を見張るものがあります。今後もニホンザルの生態・食性について観察していく予定です。



シロツメクサを捕食中のニホンザル

（自由広場にて9/26撮影）



枯草をはぐり昆虫類を探索中のニホンザル
（猪根平にて9/26撮影）



昆虫類を探索中のニホンザル
（猪根平にて9/26撮影）



アキグミを捕食中のニホンザル
（猪根平にて9/26撮影）



干草の絨毯の上で毛繕い中のニホンザル
(猪根平にて 9/27 撮影)



干草の絨毯の上で毛繕い中のニホンザル
(猪根平にて 9/27 撮影)

○猪根平にもイノシシ来襲

秋雨前線通過後の9月下旬より、有峰もすっかり秋らしくなり、最低気温も10℃以下の一けたになってきました。気温の低下とともに、猪根平にイノシシが再来、被害が続発し始めました。温度の低下が誘引の引金になったのでしょうか？

イノシシは夜行性のためか、昼間滅多にその雄姿を見ることはありません。電気柵の周りの草刈りも定期的に実施しています。



イノシシの被害を受けたバーベキュー広場
(9/23 撮影)



イノシシの被害を受けたバーベキュー広場
(9/23 撮影)



イノシシの被害を受けた自由広場 (9/23 撮影)



イノシシの被害を受けた自由広場（9/23 撮影）



電気柵の周りを草刈り中の職員
（自由広場にて 9/23 撮影）

○ツキノワグマによる樹皮ハギの被害終息か？

今年も主に梅雨時の6月から7月に被害を受けたツキノワグマによる樹皮ハギの被害、8月以降は続発しませんでした。季節と関係があるのでしょうか？



今年根元が樹皮ハギの被害を受けたカラマツ
（猪根山にて 9/26 撮影）



昨年樹皮ハギの被害を受けたタテヤマスギ
（自由広場にて 9/26 撮影）

○シマヘビ（ナミヘビ科）

冷タ谷キャンプ場への途上、西岸線の路上でシマヘビを見つけたので撮影しました。全長 80 cm 程でした。



西岸線の路上にて 9/22 撮影

○ナガコガネグモ（コガネグモ科）

オヤマリンドウが群生する折立平の草原で円網を張るナガコガネグモを観察、撮影しました。既に獲物（アキアカネ）を捕らえ、円網の中央で静止しています。



円網の中心で静止中のナガコガネグモ

(折立平にて 9/26 撮影)

○オヤマリンドウ (リンドウ科)

西岸線の路上で花が見頃のオヤマリンドウを撮影しました。有峰の秋を代表する



西岸線の道路沿いに咲くオヤマリンドウ (9/26 撮影)



折立平に群生するオヤマリンドウ (9/26 撮影)

○イヌタデ (タデ科)

猪根平自由広場にて成生育し、花の見頃を迎えたイヌタデを撮影しました。



自由広場にて 9/26 撮影

○ゴマナ (キク科)

有峰でも日当たりのよい草原に生育している多年草です。花期が見頃を迎えたゴマナを折立平で撮影しました。



折立平の草原に咲くゴマナ (9/26 撮影)